

自然が奏でる子守唄の里 五木村

広報 いづき



【特集】

五木の子守唄祭

今月の表紙

子守唄祭（初日のエンディング）で打ち上げられた花火





1. オープニングを飾る保育所のおゆうぎ 2. 愛しい妹をおんぶして美しい子守唄を披露した尾方優奈さん 3.4.6. 観客を魅了した下谷太鼓踊り・高野棒踊り・梶原太鼓踊り 5. 心に届く歌と絶妙なトークで観客を沸かせた瀬川瑛子さん 7. 人吉ひょっとこ笑福会の踊りが観客を癒す 8. 芋煮会で振る舞われたシカの骨炊き 9. 木遣りを体感する観客 10. 五木東小学校の元気な合唱が会場内に響き渡る 11. 躍動感あふれる社会福祉協議会の和太鼓・エイサー 12. 華やかな踊りで観客を魅了したフラダンス 13. 祭りの最後を盛り上げる土揚げ実演



心に響く祭りの音色 五木の子守唄祭

秋の気配が深まる子守唄の里で、第27回五木の子守唄祭が11月7日、8日の両日、五木源パークで開催され、2日間約1万1千人の人出でにぎわいました。

初日は保育所のおゆうぎ、小中学校による子守唄、郷土芸能・文化芸能の披露のほか、昔ながらの道具を使って大きな木材を運搬する「木遣り実演」では来場者も木遣りに挑戦し、過去に行っていた林業の営みを体験しました。また秋の夜空に鮮やかな花火が打ち上げられ、多くの人を楽しませました。

2日目は、三味線、五木の子守唄大会、梶原太鼓踊り、フラダンス、瀬川瑛子さんの歌謡ショー、祭りの最後を飾る土揚げ実演、餅投げで、大盛況だった2日間の幕を閉じました。

河川環境協議会・五木小川で美化作業

川の大切な資源を守るために
川辺川や梶原川など五木村の河川を利用する関係者（村・国交省・熊本県・九電・JNC（旧チッソ）・球磨川漁協・五木村漁業組合）で構成される五木地域河川環境協議会による河川美化活動が10月29日に実施され約40人が参加しました。白滝公園周辺の河川などを清掃したあと五木源パーク下の河川を清掃し、不燃物と可燃物合わせて約70キロのゴミを回収しました。また、これに先立ち10月27日には、人吉球磨の役場の環境衛生担当者による道路の美化活動も実施され、野々脇から神屋敷間と平瀬・高野間の合計7キロの区間で約30キロのゴミが回収されました。村民の皆さんも地域の道路や河川をきれいにし、美しい村づくりにご協力をお願いします。



池の鶴地区での清掃作業



白滝公園内の河川清掃作業



回収した灯油タンク



青島広志さん 小野勉さんコンサート

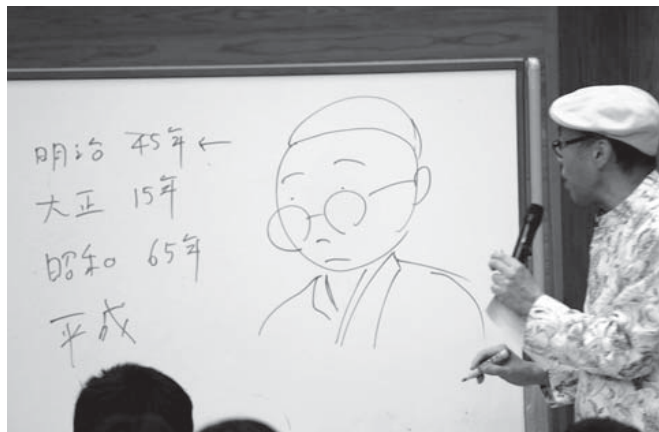
五木村教育委員会主催の子ども夢創造文化イベント事業が10月28日、五木東小学校体育館で開催され、約150人の参加がありました。今回は音楽家の青島広志さんとテノール歌手の小野勉さんを招いてコンサートが行われました。当日は小、中、高、大人向けの演奏と童謡を20曲披露。会場の皆さんは曲に合わせて一緒に歌い、手拍子をしたりと体で音楽を楽しみました。また、青島さんの軽快な会話とピアノ演奏、小野さんの力強いのびやかな声が会場を包んでいました。最後に中学3年の森屋夏美さんが「楽しいコンサートありがとうございます。これから自分なりの音楽を見つけて、思いを表現していきたいです」とお礼の言葉を述べました。この事業は未来を担う子どもたちが芸術家に直接触れ、夢を育み個性を高めることを目的として実施されたものです。



作曲家の生涯を軽妙なトークで伝えた青島広志さん



迫力ある独唱を披露する小野勉さん



作詞・作曲家の人物像を軽快なタッチで描いて紹介！

五木中学校 植木鉢の贈呈

10月23日、五木中学校の生徒たちが日ごろお世話になっている事業所、高校に感謝の気持ちを込めて、植木鉢の贈呈を行いました。当日は生徒4名が役場、郵便局、五木分校にオリヅランとゼラニウムを届けました。色鮮やかな花や葉が各事業所をきれいに彩りました。これは、生徒会活動の一つとして環境放送委員会が企画して実施したものです。



オリヅランを深水教育長に手渡す
中学3年の土肥紫音くん

秋季防火パレード

五木村消防団、人吉下球磨消防組合北分署合同の防火パレードが11月11日に行われました。役場玄関前で出発式を行い、国道・県道沿いを中心に防火広報が実施されました。これは火災予防の普及啓発を図るために、毎年行われるものです。皆さん一人一人が、日頃から火災予防に取り組み、五木村から1件の火災も起こさないようにしましょう。

全国統一防火標語
「無防備な 心に火災が かくれんぼ」



役場前を出発する防火広報車

むらのできごと



郡老連グラウンドゴルフ大会

晴天の中で熱戦を繰り広げる
球磨郡老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が10月21日、秋晴れの素晴らしい天候のもと、錦町で開催されました。球磨郡内から32チーム約260人が集まり、本村からは鶴亀老人クラブと白滝老人クラブの皆さんが代表として参加しました。優勝は多良木町で、残念ながら五木村は入賞を逃しましたが、選手の皆さんは楽しい一日を過ごされたようでした。



健闘した老人クラブの皆さん

三浦地区で河川清掃活動

三浦分館の河川美化作業が8月23日に梶原川で行われ、河川に捨てられていたたくさんの空き缶や紙くすなどを回収しました。本活動は、ごみの減量化と河川の環境の保全を目的に、村内4つの分館がそれぞれ取り組むもので、今後も分館活動の一つとして実施されます。美しい河川を守るために、今後も村民の皆さまの積極的な参加をお願いします。



真夏の暑い中作業を行った三浦分館の皆さん

みんなが笑顔で心をひとつに むたゆうじさん 人権コンサート

五木村人権教育推進協議会主催の人権コンサートが11月15日、五木中学校体育館で開催され、約150人の参加がありました。今回はシンガーソングライターのむたゆうじさんを招いてコンサートを実施。「人権って何だろう 心のカベを超えて」と題し、自分の思いを綴った言葉を歌詞にして、ギター演奏とともに心のかもった曲が披露されました。また、むたさんが13歳のときに初めて作詞、作曲した曲も披露され、最後はテンポのいいギター演奏に合わせ、中学校の生徒たちが学年ごとに立ちながら手拍子、担任の先生や撮影者の皆さんをステージ内に呼んで踊って掛け声を行ったりと、会場は大変賑やかでした。胸が熱くなる楽しいコンサートとなりました。



生徒たちに向かって語りかけるように歌うむたゆうじさん



ステージでダンスを披露する先生たち



観客と背中合わせでギター演奏！ 会場は大盛り上がり

木っていいな。楽しいな 木の体験ファクトリー

木育工房（上益城郡益城町）主催の木の体験ファクトリーが11月8日、熊本市東部交流センターで開催されました。この日の来場者は700人を超え、たくさんのおもちゃたちに木のおもちゃなどを利用してもらうことができました。五木の木で作った電車も人気で、大勢のおもちゃたちが楽しんでいました。木育広場のコーナーでは 五木の杉を使用した「五木源ミニハウス」作りもありました。組み立て式で、子どもたちの手で組み立てることができ、大好評でした。五木村では、都市農村共生・対流総合対策交付金の山村活性化支援対策事業の採択を10月28日に受け、具体的に動き出しています。「木のむら五木」ブランディング事業として「木育広場の遊具に五木産材を提供・利用してもらう」ことを掲げ、今回遊具が完成。木の体験ファクトリーで子どもたちの前でデビューを果たしました。今後、五木の木のおもちゃは、さまざまな場所の木育広場で活躍する予定です。



木の電車も大好評



五木源ミニハウスを組み立てる参加者



組み立てられた五木源ミニハウス



踊りで祭りを盛り上げます



ライトアップされ、幻想的に浮かび上がる大イチョウ



炊きあがった米を素早くおにぎりにして配列します



訓練が終わったあとは全員でおいしくいただきました

秋の恵みが盛りだくさん 宮園地区大イチョウ祭り

リバーサイド山里の会（藤本新一会長）主催の大イチョウ祭りが11月14日、宮園交流館広場前で開催され、村内外から約200人の人出でにぎわいました。

毎回大好評の品評会では新米、漬け物が出品され、来場者はおいしく楽しみながら試食。投票の結果、人気第1位に輝いたのは米の部が黒木昭子さん、漬け物の部が豊永マツ子さんでした。

このほか婦人会、老人会の皆さんの舞踊、なりきりカラオケ大会も行われ、北地区定番料理の「骨炊き」、「豚汁」、「焼き肉」などが振る舞われました。夜間は大イチョウをライトアップ。堂々とたたずむその姿は幻想的な光を放ち、祭りをしっかりと見守っているようでした。



どの米もうまかな～。何番に投票しようかね

助け合いの心と防災意識を高める 八重地区で炊き出し訓練

11月15日、自主防災育成支援事業に取り組んでいる八重地区で、災害を想定した炊き出し訓練が実施されました。区長の避難指示により集会所に集合した皆さんは、まきとカマドを使用して、炊き出し訓練に取り組み、最後に防災訓練のビデオを全員で鑑賞して終了しました。

高齢化の中で、どれだけできるのか日ごろから確認しておき、いざというときの備えを万全にしようという地区の意気込みが感じられました。



手際よく炊き出しの準備を進めます



こころの健康相談

熊本県人吉保健所 精神保健相談

専門の医師が相談を受けます。

専門医の受診が難しい人、ぜひ、この機会を利用してみませんか？

- 12月10日（木） 場所：人吉保健所
- 12月25日（金） 場所：人吉保健所
- 1月14日（木） 場所：人吉保健所
- 1月22日（金） 場所：多良木町多目的研修センター

※ 完全予約制なので、事前に保健所担当までご連絡ください。

問い合わせ先：人吉保健所保健予防課
（電話 22-5289）

五木村 こころの健康相談

臨床心理士が相談を受けます。

相談内容：物忘れ相談、人間関係の悩みや病気の対応など

相談日：平成28年1月13日（水）
3月16日（水）

◎相談内容の秘密は固く守られます。

◎相談は、無料です。

◎ご希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。

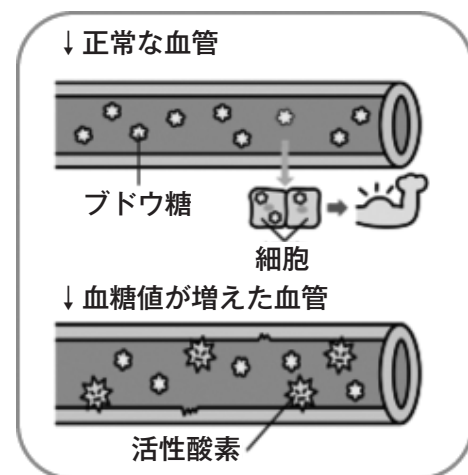
問い合わせ先：保健福祉課
（電話 37-2214 IP 電話 2214）



坂田臨床心理士

Health ews 食事や運動で糖尿病を予防しましょう

先月の保健だよりで、世界糖尿病デーを取り上げ、糖尿病のことについて触れましたが、今月は糖尿病の合併症のひとつ、腎臓の障害（糖尿病性腎症）について紹介します。



なぜ糖尿病で腎臓が悪くなるの？

血糖値が上がると、糖が血管の内側を傷つける原因となる活性酸素の発生を促します。そして、傷ついた血管の内膜の中にコレステロールなどがたまり、血管壁が厚く硬くなることで、動脈硬化が進んでいきます。腎臓にある血管は非常に細いため、動脈硬化で血管が壊されて、腎臓が動かなくなってしまいます。

腎臓が悪くなるとどうなるの？

腎臓の働きが悪くなると、尿が体の中の老廃物をうまく体外に出せなくなってしまいます。これは、放置すると生命にかかわ

る大きな問題です。重症になってくると、人工的に老廃物を外に出してあげなければいけません。これが「透析（とうせき）」です。現在、透析をしなければいけなくなった理由の1位が糖尿病なのです。



予防するためには？

糖尿病性腎症から透析になってしまうと、時間や食事など、非常に多くの制限がかかってしまいます。そうなる前に予防が大切です。重要なのは食事と運動です。摂取カロリーが多いと血糖値を下げる働きが弱くなってしまいますので、バランスの良い食事を心掛けましょう。運動を継続することも効果的です。正しい食生活、運動で健康でいられる期間を長くして、生活を楽しみましょう!!



12月のげんぞう会（介護予防教室）の日程表

場所	頭 地		宮 園		小 鶴		三 浦	
期日	12月18日(金)		12月8日(火)		12月11日(金)		12月1日(火)	
			12月22日(火)		12月25日(金)		12月15日(火)	
時間	受付	9:30	受付	9:30	受付	9:30	受付	9:30
	開始	10:00	開始	10:00	開始	10:00	開始	10:00

場所	瀬 目		平 沢 津		平 瀬		下 梶 原	
期日	12月18日(金)		12月8日(火)		12月11日(金)		12月1日(火)	
			12月22日(火)		12月25日(金)		12月15日(火)	
時間	受付	13:30	受付	13:30	受付	13:30	受付	13:30
	開始	14:00	開始	14:00	開始	14:00	開始	14:00

※頭地・瀬目地区および小鶴・平瀬地区の実施日は、12月までは金曜日です。ご注意ください。

家でできる体操の紹介

皆さんは家で体操をしていますか？日ごろ仕事や運動をしている人もそれは続けていただきたいと思いますが、体操は「意識して筋肉を動かす」ことで、運動などとは違った効果が得られます。今回はそんな体操のひとつを紹介します。



この体操は膝や腰に痛みがある人にお勧めの体操です。

○方法

- ①椅子に少し浅く座り、片足を伸ばします。
- ②タオルを、伸ばした足のつま先にかけて、自分の方に引っ張ります。

○意識する場所

・膝の裏

○注意する点

- ・背筋はできるだけまっすぐにしましょう。背筋が曲がると、伸びが悪くなります。
- ・目線はつま先より少し前を見るようにします。下を見ると背中が曲がってしまいます。

このような体操などのほかにも、げんぞう会ではいろいろな体操を行っています。希望者には送迎も行います。気になった人は役場、保健福祉課までご連絡ください。

【問い合わせ先】保健福祉課 電話 37-2214、IP 電話 2214

健診のお知らせ

期 日	検 診	受付時間	場 所	対 象 者
12月 4日(金)	乳幼児健診	13:30	保健センター	3・6・10カ月、1歳2カ月、 1歳6カ月、3・4・5歳児
1月 8日(金)		14:00		



PET ペットボトルはラベル・キャップを外し、中をすすいで「資源ごみ」へ



平成27年度
成年後見制度についての出張相談会を開催します

下記の日程で出張相談会が開催されます。事前に申し込みが必要です。
相談するときは、人吉市社会福祉協議会に電話で連絡をお願いします。

開催日	町村名	場 所	住 所
12月 7日 (月)	球 磨 村	球磨村社会福祉協議会	球磨村一勝地乙 1 - 5
12月15日 (火)	山 江 村	山江村社会福祉協議会	山江村山田甲 1373 - 1
12月25日 (金)	相 良 村	相良村ふれあいセンター	相良村大字深水 2500 - 1
1月 7日 (木)	五 木 村	五木村保健福祉総合センター	五木村甲 2672 - 41
1月15日 (金)	錦 町	錦町社会福祉協議会	錦町大字一武 1587
1月25日 (月)	あさぎり町	上保健センター	あさぎり町上北 1874
2月 5日 (金)	多 良 木 町	多良木町社会福祉協議会	多良木町 1571 - 1
2月15日 (月)	湯 前 町	湯前町社会福祉協議会	湯前町 1693 - 37
2月25日 (木)	水 上 村	水上村役場相談室	水上村大字岩野 90
3月 4日 (金)	球 磨 村	球磨村役場	球磨村渡丙 1730
3月15日 (火)	山 江 村	山江歴史民俗資料館研修室	山江村山田甲 1360

※ 相談時間 午後1時30分～4時30分 (相談時間45分 × 4件程度)

主 催 社会福祉法人人吉市社会福祉協議会 人吉球磨成年後見センター
共 催 市町村 市町村社会福祉協議会
協 力 熊本県司法書士会 人吉支部

対象者 認知症や障がいなどで判断能力が低下した人の各種契約などや財産管理に
ついて相談を希望する本人、親族および医療福祉の関係者

相談員 熊本県司法書士会、人吉支部所属の司法書士

内 容 司法書士と社協職員による45分程度の個別相談です。
状況に応じて関係機関と連携し対応します。

相談料 無料

申し込み方法 人吉市社会福祉協議会に電話などで事前に申し込んでください。
電 話 24-8800
FAX 25-1117

【問い合わせ先】保健福祉課 電話 37-2214 I P 電話 2214



1月の診療所担当医師予定表

電話 37-2008 I P 電話 2008

※ 都合により担当医師が変更となる場合があります。

日	月		火		水	木		金		土
								1		2
3	4		5		6	7		8		9
	(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(外科) 外科Dr	(歯科) 別府		(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(代謝内分泌内科) 野田	(歯科) 藤崎	
10	11		12		13	14		15		16
	成人の日		(外科) 外科Dr	(歯科) 別府		(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(血液内科) 樺田	(歯科) 藤崎	
17	18		19		20	21		22		23
	(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(外科) 外科Dr	(歯科) 別府		(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(代謝内分泌内科) 野田	(歯科) 藤崎	
24/31	25		26		27	28		29		30
	(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(外科) 外科Dr	(歯科) 別府		(総合診療科) 吉村	(歯科) 藤崎	(外科) 下川	(歯科) 藤崎	

人吉医療センター 予約センター 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
【予約時】電話 22-1900 【救急時】電話 22-2191



家で眠っている水銀体温計・水銀血圧計の回収をします。

平成25年10月、熊本市・水俣市で開催された国際会議で、「水銀に関する水俣条約」が採択されました。

この条約は水銀の人為的な排出を削減し、地球規模の水銀汚染の防止を目指すものです。

熊本県では、家庭で眠っている水銀を含む製品から事故などで水銀が流出した場合の環境汚染を防止するため、県内全域で、水銀体温計・水銀血圧計を回収するキャンペーンを実施します。

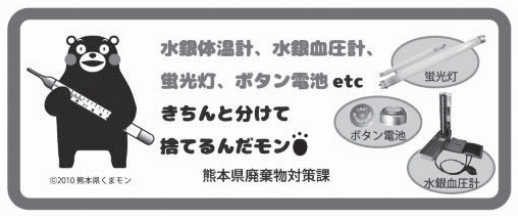
家庭に眠る不要な水銀体温計および水銀血圧計があったら、この機会に廃棄をお願いします。



【問い合わせ先】
保健福祉課 保健衛生係
電話 37-2214 I P 電話 2214

水銀体温計・水銀血圧計の回収方法

- 対象品目：水銀体温計・水銀血圧計
※ 電子式のもの是对象外です。
※ 事業者からの持ち込みはできません。
- 回収期間：12月1日(火)～12月28日(月)
- 回収時間：平日 午前8時30分～午後5時15分
- 回収場所：役場保健福祉課・Mショップ(宮園) 土肥商店(小鶴)
- 回収方法：直接回収場所にお持ちください。
- その他：水銀体温計・水銀血圧計をお持ちいただいた方には、くまモンのマグネットシートをプレゼントします。(数に限りがあるので、先着順とします。)



くまモンのマグネットシート



PET ペットボトルはラベル・キャップを外し、中をすすいで「資源ごみ」へ



来年1月から、税証明書を発行するときは 窓口で本人確認を行います

所得証明書などの税額証明は個人情報に記載されている大切なものです。

今までは交付請求書に氏名の記入と・押印をお願いしていましたが、今後は運転免許証などの本人確認書類を窓口で提示していただき、本人確認を行います。

これは、なりすましなどの第三者が証明書を不正に取得するのを防ぎ、納税者の皆さんの大切な情報を保護するために行うものです。

来年1月1日からはマイナンバー制度開始に伴い個人番号や法人番号の税利用も始まります。皆さんのご協力をお願いします。



対象となる主な証明書	・住民税の所得証明書、納税証明書、記載事項証明書など ・固定資産税の固定資産（評価）証明書、名寄帳証明書など
確認の対象者	申請書を窓口に出した人（届出人またはその代理人）
本人確認の書類	運転免許証、パスポート、顔写真付き住民基本台帳カードなど （※平成28年1月1日以降は、個人番号カードが加わります。）
確認する方法	請求書を窓口に出すとき、本人が確認できる運転免許証などを確認

【問い合わせ先】住民税務課 電話 37-2213 I P 電話 2214



ぜひご利用ください 国の教育ローン

「国の教育ローン」は公的な制度です。

日本政策金融公庫国民生活事業では、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象に教育貸付をしています。

- ご利用いただける人：融資の対象となる学校に入学・在学される人の保護者で、子供の人数に応じ、子供の人数が1人の場合は給与所得者は790万円以内（事業所得者は590万円以内）
- 融資額：学生・生徒1人につき300万円以内
- 利率：年2.05%（11月10日現在）
- 返済期間：15年以内（母子家庭、交通遺児家庭の人などは3年の延長が可能）
- 使いみち：入学金、授業料、教科書代など
- 返済方法：毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）
- 保証：（公益）教育資金融資保証基金（または連帯保証人1名以上）

■問い合わせ先 教育ローンコールセンター
電話：0570-008656
または03-5321-8656



くまもと食べ残し ゼロキャンペーン実施！

熊本県の平成23、24年度の県民1人1日当たりのごみ排出量は、2年連続で「全国一少ない県」でしたが、平成25年度は全国で第3位でした。

もっと熊本県のごみを減らすために、家庭ごみの約4割を占める「食品廃棄物」の減量化に向けた運動を、県民の皆さん、飲食店の皆さん、行政が一体となって始めましょう。



- ◎実施期間 12月1日～平成28年1月31日まで
- ◎食べ残しゼロに取り組む「キャンペーン協力店」を県ホームページなどで紹介。お店に掲示のポスター、登録証が目印です。
- ◎食べ残しを減らす宴会のシナリオ・案内状も県ホームページで紹介中。

■問い合わせ先 熊本県廃棄物対策課
電話：096-333-2277
くまもと食べ残しゼロ 検索



20歳になったら国民年金

国民年金は年をとったときや、いざというときの生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には・・・

若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

◎国民年金のポイント

★将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任を持って運営するため、安定しています。年金の給付は生涯にわたって保障されます。

☆老後のためだけではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障がい年金や遺族年金もあります。障がい年金は、病気や事故で障がいが残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者で生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

◎「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の皆さんは一般的に所得が少ないため、本人、配偶者の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。



PET ペットボトルはラベル・キャップを外し、中をすすいで「資源ごみ」へ



八代年金事務所・年金出張相談

（1月の日程）

年金に関する相談を行います。
相談会場の待ち時間が長時間に及ぶことが予想されます。
必ず予約をしてください。



場 所	日 時	相談時間
人 吉 市 役 所	毎週月・金曜日（7日間）	■月・水曜日 午前9時～午後5時 ■金曜日 午前9時40分～午後4時20分
多 良 木 町 役 場	6日（水）・20日（水）	
錦町社会福祉協議会 （温泉センター）	13日（水）・27日（水）	
■問い合わせ・申し込み先 八代年金事務所 予約担当 電話 0965-35-6123 五木村役場住民税務課 電話 37-2213 I P電話 2214		



Topics

住民視察研修会・熊本県立美術館 ほとけの里と相良の名宝－人吉球磨の歴史と美－

熊本県立美術館で開催されていた「ほとけの里と相良の名宝－人吉球磨の歴史と美－」展への住民視察研修会が11月18日に行われ、村内から16人の参加がありました。

五木村からも入鴨観音堂所蔵の「木造十一面観音菩薩座像」を含む4点が展示されていました。その4点について、熊本県立美術館学芸員の有木芳隆さんから丁寧に説明をしていただきました。間近で見ることができない貴重な仏像や絵巻などを住民の皆さんは真剣に見ていました。

※五木村からの出品リスト

どうぞうじゅういちめんかんのんぼさつざどう

- 銅造十一面観音座像懸仏
五木阿蘇神社所蔵(東俣阿蘇神社旧蔵)

- 銅造十一面観音座像懸仏
五木阿蘇神社所蔵(西俣阿蘇神社旧蔵)

もくどうじゅういちめんかんのんぼさつざどう

- 木造十一面観音菩薩座像
入鴨観音堂所蔵

どうぞうわにぐち

- 銅造鰐口
葛の八重地藏堂所蔵



肥後国絵図に見入る参加者

おしごとがんばってください！

中央保育所 勤労感謝で役場訪問

11月23日の勤労感謝の日を前に、さくら組の園児のみんなが村内22カ所の事業所を訪問しました。役場では「おしごとがんばってください」と書かれたかわいい紙皿を副村長に手渡していました。



わたしたちの思いを受け取ってください！

ひとりごと

熊本県立美術館で開催された「ほとけの里と相良の名宝」展。その展示会への住民視察研修会が先日行われ、私も同行させていただきました。広報紙に掲載しようと思いついた館内の見学風景の撮影許可をとって撮影をしていたら、ついフラッシュを！館内の方から注意を受ける始末・・・。作品保護のためフラッシュを発光するのは厳禁なのですがそれをあっさりとやってしまったのです。しばらく落ち込んでしまいましたが、せっかく美術館に来たのだから時間の許す限り見ていこう！と思い直し展示されている仏像などを見学しました。人吉球磨の歴史の重みを感じ、印象に残る作品ばかりでした。充実した一日を過ごすことができました。

12月は忘年会シーズン。暴飲、暴食に気を付けたいものです。毎年思うことなのですがこれがなかなか・・・(真)

人の動き(10月末現在)

	転入	転出	出生	死亡
男	2	7	0	0
女	3	4	0	1
計	5	11	0	1

人口/1,184人
世帯数/512世帯

戸籍の窓口

※10月21日～11月20日届出分

【ご成婚】

11月9日 山村 一臣
頭地

比香莉
錦町

(敬称略)

【おくやみ】

10月21日 豊永ハツメ
(81歳) 宮園

11月18日 倉岡セツ子
(84歳) 竹の川

(敬称略)

